



被爆八十年ギャラリー

帶田正好氏出征時家族写真

長与村付近で撮影か

写真中央の男性が、帶田 正好氏
昭和15年12月1日
現役兵として歩兵第百四十六連隊に入隊
昭和16年2月23日
歩兵第五十五連隊要員として転属
昭和16年2月24日
門司港出発
昭和16年3月2日
広東省黄埔上陸、
歩兵第五十五連隊編入（同月3日）
その後、陸軍伍長まで務める
昭和21年7月11日
蘭貢港出発、広島県宇品港帰還（27日）

帶田正好氏が配属された「歩兵第五十五連隊」
昭和17年4月
英領ビルマに移動し、
太平洋戦争における「ビルマの戦い」に深く
関わった。
昭和19（1944）年12月1日
山崎支隊として第56師団の指揮下に入り
レド公路の遮断に務める。
昭和20（1945）年2月
フーコンを放棄し、
メイクテーラの戦いなどに参加
同年8月
終戦を迎える、22日16時軍旗奉焼